

授 業

「自分の身は自分で守る」～蔵小交通安全教室～

名張警察署・蔵持小学校

6月4日、蔵持小学校の全児童を対象に、名張警察署による交通安全教室が開かれました。講師は中川さん。信号のある交差点、ない交差点、それぞれの渡り方の違いを、実際の場面を思い浮かべながら丁寧に教えてくださいました。

4～6年生 95名は自転車の正しい乗り方について学習。「道路は左側通行」「ヘルメットは必ずかぶる」など、当たり前のように忘れがちなルールを改めて確認しました。1～3年生 75名は、DVDのキャラクターと一緒に交通事故の怖さをクイズ形式で楽しく学びました。

最後には、まちづくり委員会の内橋さんから、青色防犯パトロールや登下校時の見守り活動についてもお話がありました。子どもたちの安全は、学校だけでなく地域みんなで支えているのだと、改めて感じる機会となりました。



授 業

勇気を出して一歩、一歩～蔵小3年クライミング体験～

蔵持小学校



9日、蔵持小学校3年生 22名が、学校のすぐ横にあるクライミングジム「スターウォール」でクライミング体験を行いました。ご協力くださったのは小林さんです。

会場には色分けされたコースが6つ用意され、子どもたちは好きなコースを選んで挑戦。厚さ30cmのマットの上、スタッフが一人ひとりに付き添い、安全を見守りながらアドバイスを送りました。

簡単なコースを登り切った子は、すぐに難しいコースへ。何度も落ちながらも、あきらめずに挑戦する姿がありました。クラスメートがゴールする瞬間には、あちこちで大きな歓声があがっていたそうです。終了時間が来ても、まだ登り続けたい子がいるほどの盛り上がりでした。

見守ってくださった地域包括支援センターならびにまちの保健室の職員の方々、蔵持地区住民の皆さん、小林さん、ありがとうございました。

講 座

国宝の絵巻物に見る、昔の暮らし～歴史講座パート3～

蔵持市民センター

11日、歴史講座「日本美術史パート3」が開かれ、14名が参加されました。今回のテーマは、国宝「粉河寺縁起絵巻」と「信貴山縁起絵巻」です。

講師の高見先生は、プロジェクターに絵巻の場面を映しながら、当時の人々の暮らしぶりや、その時代ならではの空気感を、一つひとつ丁寧に解説してくださいました。参加者には絵巻の資料も配られ、手元で見比べながら聞き入る姿がありました。

予定の時間を30分ほど過ぎても、席を立つ人は誰一人いませんでした。それだけ引き込まれる講義だったということでしょう。昔の絵の中に、今とつながる人々の暮らしを見つける、そんな時間になりました。



▲国宝「粉河寺縁起絵巻」

▼国宝「信貴山縁起絵巻」



▲文化遺産オンライン
様々な文化遺産を
見ることができます。



◎次回の歴史講座は9月10日(木)13:30～です。皆様のご参加お待ちしております。